

お知らせ

資料提供先：鳥取県政記者会、鳥取市政記者クラブ

とっとり ふくべ
**鳥取～福部間の道路の計画検討にあたり
地域の皆さまと第2回ワークショップを行います**

とっとりよおかみやづ とっとり ふくべ
『鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)の道路の計画検討』にあたり、これまでアンケート調査やオープンハウス、ヒアリング調査を実施し、たくさんのご意見を頂きました。

今回のワークショップでは、アンケート等の結果、ご意見を踏まえ、**地域の皆さまと一緒に、インターチェンジなどアクセスを検討する際に配慮すべき点**について考えていきます。

開催日時

- 令和元年7月27日(土) 13:30～
- 令和元年7月28日(日) 13:30～

開催場所

- 鳥取市福祉文化会館
※位置図は、別紙のとおり



ワークショップ概要

- 進行予定 : 13:30～ 第1部(これまでの経緯と現状の説明) 約25分
14:05～ 第2部(ワークショップ) 約140分
- 討議テーマ : 「インターチェンジなどアクセスを検討する際の配慮すべき点について考えてみよう」
- その他 :
 - ・参加メンバーは、公募や旧鳥取市・旧福部村の地区会長及び、経済団体等から事前に決定しており、今回は2日間で約50名が参加
 - ・鳥取大学の学生も、スタッフとして参加し、各グループでとりまとめた意見の発表紹介を実施します
 - ・アドバイザーとして、鳥取大学工学部の長曾我部助教が参加
 - ・今後、第3回ワークショップとして、「各ルート帯(案)に対する期待や懸念」についてお聴きする予定です

【取材について】

※全体を通じて取材可能です

※取材を希望される場合は、報道機関であることを示す腕章等を着用のうえ、当日受付までお越しください(受付開始:13:15～)

問合せ先：国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所
副所長(道路) 鈴木 晃 【担当】計画課長

TEL: 0857-22-8435(代表)
浅井 順一

鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取～福部)ポータルサイト
<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/road/tottorifukube/index.html>



◆今回のワークショップでは、何について話し合うの？ どんな議論をするの？

ワークショップでは、地域のみなさまや経済関係の業界に所属される方々にお集まりいただき、「インターチェンジなどアクセスを検討する際の配慮すべき点」について、みなさまのご意見をお伺いします。



◆ワークショップとは？

ワークショップとは、少人数のグループに分かれて、ファシリテーターと呼ばれる進行役の下、テーマに沿った意見交換を行う場です。

◆会場位置図

鳥取市福祉文化会館

〒680-0022

鳥取県鳥取市西町2丁目311番地



◆鳥取～福部間の道路計画の検討の進め方

鳥取～福部間の検討は、段階を区切り、道づくりの検討を進めていくことを考えています。計画の各段階で、みなさまと情報共有やご意見をお伺いする場を設け、一緒に考え、検討していきます。

(参考) 第1回ワークショップ開催状況

平成30年9月8日、29日の2日間に分けて開催し、59名の方に参加いただきました。

計画検討の流れ(案)

課題・ニーズの把握と道路計画の必要性の確認
地域・道路交通の課題と道路に求める機能を把握し、道路計画の必要性を確認します。

<情報提供>
計画の目的、地域や道路交通の状況を提示します。
オープンハウス、ニュースレター、ポータルサイト
<意見把握>
課題や計画の必要性に関する意見、道路整備にあたってのアイデアや配慮に関する意見を把握します。
アンケート、ヒアリング、ワークショップ

現在はこの段階です

複数案の設定と評価項目の設定
複数のルート案(案)を検討のたたき台として提示します。
市民等のみなさまの懸念やニーズを把握し計画検討に反映させます。

<情報提供>
複数のルート案(案)と各案の評価ポイント(案)を提示します。
オープンハウス、ニュースレター、ポータルサイト
<意見把握>
計画を検討する上で、重視する事項やアクセス検討の配慮点、道路整備による懸念事項を把握します。
アンケート、ヒアリング、ワークショップ

複数案の比較評価
市民等のみなさまのご意見を踏まえ、複数のルート案(案)の比較評価を行います。
各案に対する期待や懸念をお聞かせします。

<情報提供>
みなさまから頂いた意見結果や複数のルート案(案)を提示します。
ニュースレター、ポータルサイト
<意見把握>
複数のルート案(案)に対する期待や懸念について、具体的意見を把握します。
ワークショップ

みなさまのご意見を踏まえ、「概略計画」をとりまとめます。

有識者委員会
提案
助言

市民・道路利用者のみなさま

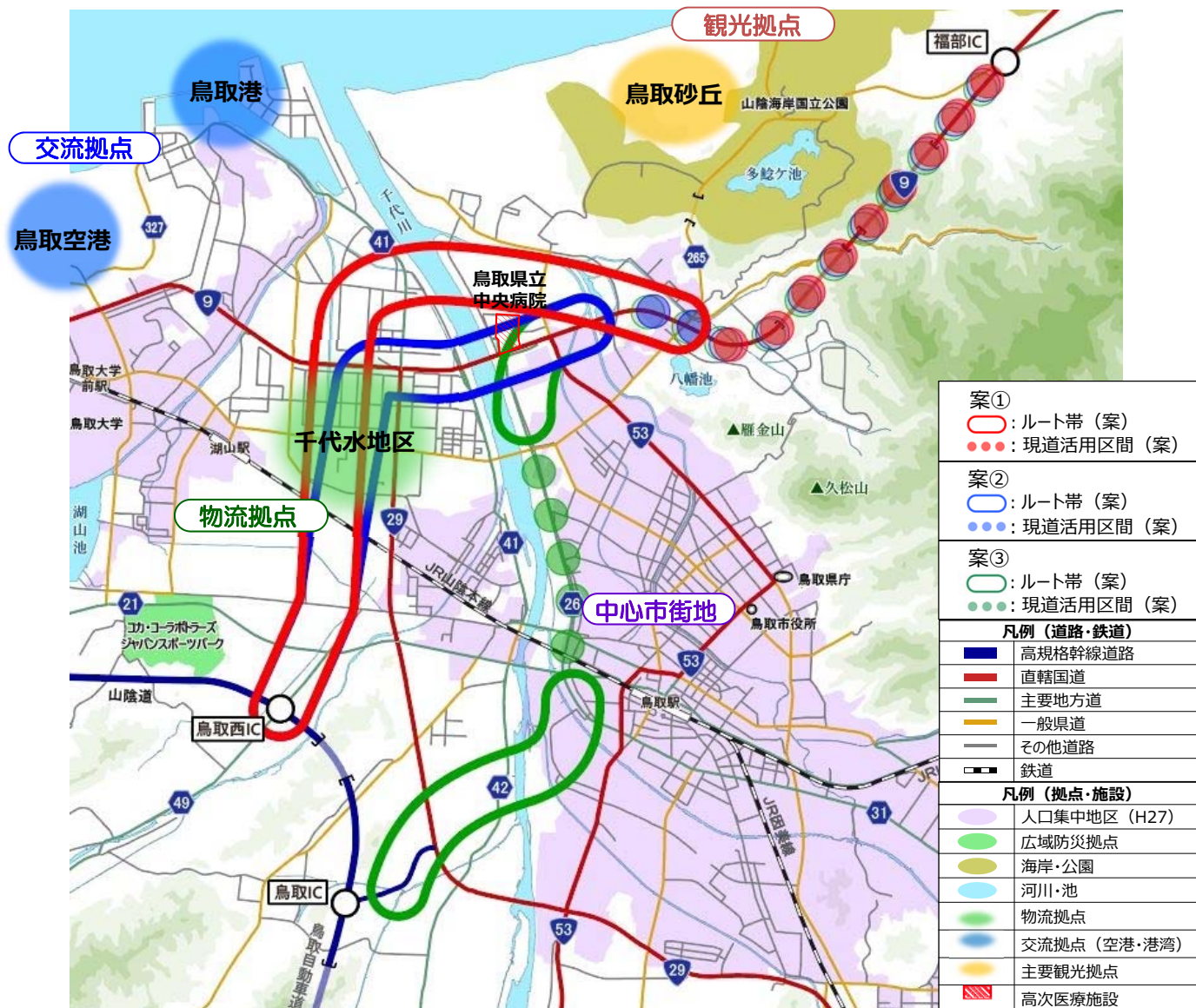


討議状況(グループ毎)



意見紹介(グループ毎)

◆鳥取～福部間の道路計画について、 3つのルート帯（案）を検討しています



【案①】市街地を回避し、主要拠点を連絡する『全線バイパス案』

- ★物流拠点、交流拠点、観光拠点、高次医療施設へのアクセス性が向上。
- ★千代川を渡る経路が増え、ネットワーク機能が向上。
- ★高速道路から中心市街地へのアクセス性は変わらない。

【案②】市街地を回避しつつ、整備区間を極力最短で結ぶ『部分バイパス＋現道立体化案』

- ★物流拠点、観光拠点、高次医療施設へのアクセス性が向上。
- ★現道の立体化工事にあたって、交通規制による長期間の交通混雑が考えられる。
- ★高速道路から中心市街地へのアクセス性は変わらない。

【案③】走行性の高い既存道路を活用する『部分バイパス＋現道活用案』

- ★観光拠点、高次医療施設、高速道路から中心市街地へのアクセス性が向上。
- ★整備延長が最も短くコスト面に優れてるが、一部、人口集中地区を通過することになる。
- ★物流拠点や交流拠点へのアクセス性は変わらない。
- ★千代川を渡る経路が増え、ネットワーク機能が向上。